

保護者向け 児童発達支援評価表

R3年3月15日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	0	0	
	2	職員の専門性は適切であるか	2	0	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	0	0	
適切な支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2	0	0	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2	0	0	
	6	どリーむキッズ外とのふれあいや活動をする機会があるか	1	1	0	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況や課題について共通理解ができているか	2	0	0	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	0	0	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	0	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	2	0	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	2	0	0	
	14	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1	0	0	
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	1	0	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1	0	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	1	1	0	
	18	事業所の支援に満足しているか	1	1	0	

(注釈)

i 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

ii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iii 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。